

宮古地区広域行政組合広報

平成28年1月1日発行
第3号
宮古地区広域行政組合
事務局総務課
宮古市千徳 14-121-5
電話 0193-64-2011



宮古市 田老地区 三王団地



山田町 中心市街地



岩泉町 小本津波防災センター



田野畑村 羅賀 拓洋台団地

目次

- 2 年頭のあいさつ
- 3 平成26年度
歳入歳出決算報告
- 4～6 事務局施設課からの
お知らせ
- 7 消防からのお知らせ
- 8 議会報告

年頭のごあいさつ

宮古地区広域行政組合管理者 宮古市長 山本 正 徳



年頭にあたり、宮古地区広域行政組合を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

宮古広域圏住民の皆様におかれましては、常日頃より広域行政の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

東日本大震災から間もなく5年が過ぎようとしています。復興はまだ道半ばではありますが、一步一步着実に進んでいけるよう取り組んで参ります。この間、組合では最終処分場の容量を拡大し、最大限の災害廃棄物を受け入れたほか、福島原子力発電所事故に由来する農林業系汚染廃棄物の処理を行い終了いたしました。

今後の主要事業は、一般廃棄物処理事務として、平成27年度から着手しているごみ焼却施設の延命化工事の継続、更には、老朽化が著しい屎処理施設の延命化工事の平成28年度着手を予定しております。

消防事務につきましても、被災した山田消防署の建築工事に着手するほか宮古消防署田老分署の平成27年度末の完成を目指し事業を進めております。適正な一般廃棄物の処理並びに消防事務を通じて復旧・復興を進めるとともに、圏域住民の皆様が、快適、安全、安心に暮らせるよう取り組んで参ります。

結びになりますが、本年が住民皆様方にとって、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

宮古地区広域行政組合議会 議長 松本 尚 美



新年あけましておめでとうございます。宮古広域圏住民の皆様には、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

宮古地区広域行政組合議会は皆様からお預かりした税金を広域連携の中でごみ・屎処理、救急救命、消防活動等に使うことに対し、無駄なく適正かどうかチェックする任務を負っていますが、更に今日は現在実施している事務事業の課題解決に加え警鐘が鳴らされている人口減少、少子高齢化による地方自治体の消滅にいかに関与の取り組みで乗り越えていくかとの難題にも直面しています。

「まち、ひと、しごと」を掲げ活性化、育成、創出をいかに図るか。一人でも多くの若者が仕事を持ち、結婚をし、子育てが出来るまちづくり、地域づくりをどう実現するか、正に新年は地域創生元年であります。広域圏各自治体での生き残り施策の展開に加え、広域圏一体となった連携施策、事業展開も必要と考えます。

震災以前に増した、活力ある宮古広域圏の創生を目指し、議会も遅ればせながら皆様と共に取り組んで参る所存であります。

結びになりますが、新年が圏域住民皆様にとりまして、より佳き1年でありますように、また、あの忌まわしい大津波により被災された方々が安心して生活出来る住まいの環境等を確保出来ます様ご祈念申し上げ年頭にあたりましてのご挨拶といたします。

平成26年度決算

歳出の総額は
27億5,977万6千円

平成26年度の決算額は、歳入が28億4,314万8千円、歳出が27億5,977万6千円でした。

【歳入】 (単位:円、%)

款	H26決算	構成比	対前年度 伸 率
1 分担金及び負担金	2,343,248,000	82.4	△13.3
宮古市	1,386,084,000	59.1	△16.2
山田町	402,023,000	17.2	△16.5
岩泉町	395,557,000	16.9	△3.2
田野畑村	159,584,000	6.8	0.6
2 使用料及び手数料	59,445,664	2.1	3.8
3 国庫支出金	31,647,341	1.1	△96.9
4 県支出金	6,789,213	0.2	△98.3
5 財産収入	5,686,020	0.2	△35.0
6 繰越金	328,391,851	11.6	△55.9
7 諸収入	61,940,145	2.2	16.9
8 組合債	6,000,000	0.2	△82.1
歳入合計	2,843,148,234	100.0	△43.2

【歳出】 (単位:円、%)

款	H26決算	構成比	対前年度 伸 率
1 議会費	1,363,295	0.1	△9.2
2 総務費	85,211,317	3.1	△12.7
3 衛生費	975,351,479	35.3	△6.7
4 消防費	1,617,630,858	58.6	△12.9
5 災害復旧費	0	0.0	皆減
6 公債費	80,218,888	2.9	57.6
7 予備費	0	0.0	—
歳出合計	2,759,775,837	100.0	△41.0

平成26年度に実施した主な事業

■議会事業 1,363,295円

宮古地区広域行政組合議会の議会開催、議員視察研修に要した経費です。

■一般管理事業 79,297,353円

財務会計システム等の運用など、事務局の管理運営と職員9人分の人件費に要した経費です。

■清掃総務費事業 143,046,457円

山田町、岩泉町、田野畑村のごみ収集運搬委託等に要した経費です。主な内訳は次のとおりです。

山田町地域ごみ収集運搬委託料
59,101,272円

岩泉町地域ごみ収集運搬委託料
64,845,710円

田野畑村地域ごみ収集運搬委託料
19,008,000円

■ごみ焼却施設事業 372,185,224円

職員4人分の人件費と清掃センターの運転管理及び施設の修繕等に要した経費です。

■埋立処分地施設事業 110,162,072円

職員1人分の人件費と最終処分場の運転管理に要した経費、ホイールローダー、バックホー等の車両整備に要した経費です。

■し尿処理施設事業 201,906,349円

職員2人分の人件費と衛生処理センターの運転管理に要した経費及び空調設備工事に要した経費です。

■汚泥混焼施設事業 10,578,408円

下水処理に伴い発生した汚泥を焼却する施設の管理運営に要した経費です。

■リサイクル施設事業 81,627,756 円

職員 1 人分の人件費と缶・ビン・ペットボトル・プラスチック製容器包装・紙製容器包装・段ボール等のリサイクル施設の運転管理に要した経費です。

■農林業系副産物処理事業 55,836,883 円

放射性物質に汚染された牧草、シイタケほだ木の適正処理（前処理、焼却、埋立）に要した経費です。

■常備消防事業 1,549,010,898 円

消防職員 184 人分の人件費を始めとした火災予防、警防、救急、救助業務等に要した経費です。

■消防施設事業 68,619,960 円

下記の消防施設の整備に要した経費です。

車庫シャッター修繕費（宮古署）
6,426,000 円

指令施設修繕費（宮古署）
13,068,000 円

消防指令車購入費（宮古署）
7,398,000 円

田野畑分署通信設備移設工事費
4,683,960 円

新里分署庁舎耐震診断業務委託料
1,728,000 円

高規格救急自動車購入費（岩泉署）
35,316,000 円

ごみ焼却施設基幹的設備改良工事

平成 27 年 8 月に着工した宮古清掃センターの改良工事は、1 号炉の工事対象部分の撤去が終わり、新しい機器の据付等が始まりました。工事工程も順調に進んでおり、今年の 3 月には 1 号炉分が完成する予定です。

また、工事により、通常 2 炉稼働のところ 1 炉稼働でごみ焼却を行っておりますが、圏域住民の皆様のご協力により可燃ごみの搬入量が前年を下回っており、工事工程に応じた柔軟な施設稼働を行うことが可能となっております。引き続きごみ減量化にご協力をお願いします。

可燃ごみ搬入量 (単位:トン)

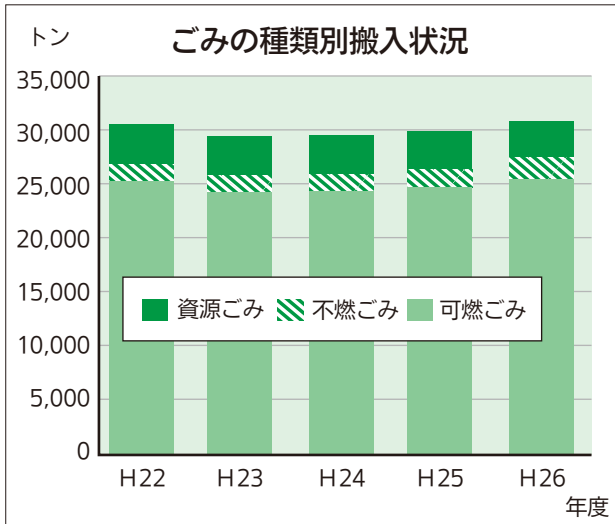
	7月	8月	9月	10月
H26	2,249	2,476	2,283	2,212
H27	2,226	2,483	2,223	2,164
対前年	△23	7	△60	△48



工事の状況（解体物の搬出）

ごみの搬入状況について

宮古地区広域行政組合へのごみ搬入量の推移は下記のとおりです。震災前までは減少傾向で推移していましたが、震災以降は増加傾向に転じています。



	H22	H 26	比較
可燃ごみ	25,198	25,544	345
不燃ごみ	1,612	1,959	347
資源ごみ	3,853	3,443	△410
合計	30,664	30,946	282

●ごみの減量化と3Rのお願い

搬入される可燃ごみのうち、約54%近くが生ごみ（厨芥類）です。生ごみの重さの80%以上は水分となっており、このような水分を多く含んだ生ごみを焼却するためには重油などの燃料が必要となり、処理経費の増加につながっています。構成市町村及び組合では広報等を通じ、生ごみの「一絞り運動」を推進しています。

水切りによる生ごみの排出にご協力をお願いします。

また、搬入されてくるごみの中には資源になるものもあります。資源ごみの分別にご協力をお願いします。

指定ごみ袋の使用について

宮古地区広域行政組合では家庭系ごみ及び事業系ごみの袋を指定しています。ごみを出す際には指定の袋を使うようにお願いします。

なお、事業系ごみ袋の購入に関しては宮古広域廃棄物処理業協同組合（TEL 0193-62-0015）にお問い合わせください。

○家庭系ごみ

- ◆燃やせるごみ・燃やせないごみ専用（赤色）
- ◆プラスチック製容器包装専用（青色）
- ◆紙製容器包装専用（茶色）

○事業系ごみ

- ◆事業系ごみ収集袋（黄色）
- ◆特定産業廃棄物指定袋（緑色）

フリーマーケットを開催しました

5月～9月の最終日曜日にリサイクルセンターでフリーマーケットを開催しました。

4回の開催で、出店者数83店・来客者数594名でした。多数のご来場ありがとうございました。



平成27年8月30日開催フリーマーケット

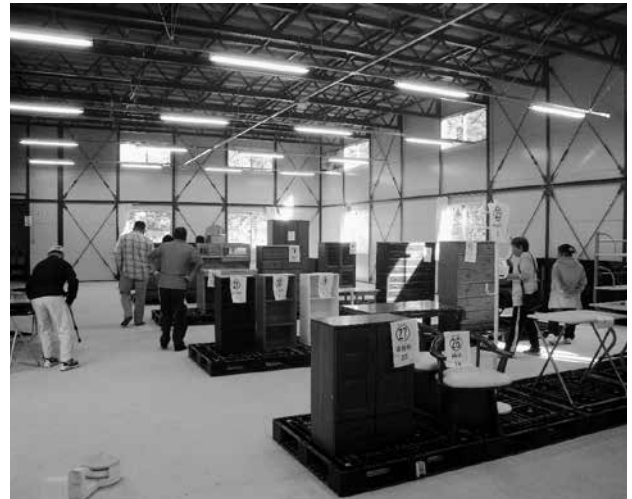
再生品を無償で提供しました

10月16日～18日に宮古市崎山の再生品ストックヤードで再生品展示会を開催しました。

再生された粗大ごみ27点を希望する住民の方に引渡しました。

3日間で来場者数は163名でした。

再使用へのご協力ありがとうございました。



再生品展示会

ポスターコンクール審査結果について

ごみ減量・環境保護を推進するため啓発用ポスターを管内の小学生を対象に募集しました。応募があった中から次の皆さんが入選されました。入賞者には、11月30日、櫻野事務局長から表彰状と記念品が伝達されました。

●審査結果

- ・ 中学年の部 優秀賞
4学年 佐藤 翼さん (船越小学校)
- ・ 高学年の部 優秀賞
6学年 宇都宮 駿さん (高浜小学校)
- ・ 高学年の部 優秀賞
6学年 中村 優和さん (高浜小学校)

リサイクル推進事業として作成するごみ減量・環境保護推進カレンダーに、入選された方のポスターを掲載し、各小学校・関係機関に配布しました。



宮古地区広域行政組合



高浜小学校 中村優和さん 宇都宮駿さん



船越小学校 佐藤翼さん



写真は訓練中の消防女子2人

先輩に聞く

昨年8月、兵庫県神戸市で行われた第44回全国消防救助技術大会に岩手県代表として出場した館和寿消防士（26歳）が結果報告を交えながら、新人女性消防士、山田皐消防士（21歳）の質問に答えます。



館 全国消防救助技術大会に出場し、ロープブリッジ渡過の部で入賞することができました。これもひとえに協力して頂いた同僚のおかげだと思います。ありがとうございました。開催地の神戸市消防局の方とも『震災を経験した同士』として交友を図ることができました。

山田 全国救助大会お疲れ様でした。館さん

男性の職場というイメージだった消防の世界に初めて女性吏員が誕生したのは昭和44年2月のことでした。以降、全国各地で緩やかに増加してきているものの、全国の消防吏員のうち女性の占める割合は平成27年4月1日現在で約2.4%とまだまだ多くはありません。

当消防本部でも平成25年に初めての女性消防士が誕生し、昨年、新たに1名が消防士を拝命しました。先輩の背中を追いかけ、日々業務に奮闘しています。

に質問があります。消防士になって辛かったことと良かったことを教えてください。また、初めて火災出場した時のことを教えてください。

館 いざという時に、家族の傍に居られないのは辛いけど、消防士になって良かったと思うのは、微力ながら地元のために仕事ができるからかな。初めての火災出場の時は、正直、何をしたらいいのかわからなくなった瞬間がありました。でも、訓練の成果なのか、自然と体が動いた気がします。

山田 ありがとうございます。私は、活動の中で女性ならではの気遣いができるよう心掛け、色々な面でのスキルアップをし、先輩女性消防士と協力しながら、住民の皆さんに『女性でもできる』ということを広くアピールしていきたいと思えます。



Profile



館 和寿（たてまさとし）

宮古市田老出身
平成21年度消防士拝命
初任教育を経て同年10月岩泉消防署、平成25年4月より宮古消防署で勤務し現在に至る。



山田 皐（やまださつき）

盛岡市出身
平成27年度消防士拝命
初任教育を経て同年10月より宮古消防署で勤務し現在に至る。

平成 28 年 消防出初式を実施します

【目的】

平成 28 年の年頭に当たり、広域消防職員が一堂に会し、防災に対する士気の高揚と職務遂行への決意を新たにするとともに、地域の安全・安心を目指すことを目的として行います。

【日時】

平成 28 年 1 月 6 日（水）午前 10 時 30 分から

【場所】

宮古消防署訓練場及び 3 階体育室

【次第】

1 集合及び部隊編成（訓練場）

集合／部隊編成／消防長に敬礼／出場人員報告／消防長訓示／本部旗に敬礼

2 観 閲

3 式 典（体育室）

開会の辞／国旗に敬礼／統監に敬礼／人員報告／黙祷／統監式辞／表彰式／祝辞／統監に敬礼／国旗に敬礼／閉式の辞

4 解 散

本部旗に敬礼／消防長に敬礼／解散



宮古地区広域行政組合議会新議員紹介

今年度、山田町並びに田野畑村一般議員選挙により、新たに組合議員に選出された 5 名の議員を紹介します。

黒澤 一成（山田町議会議員）

尾形 英明（山田町議会議員）

阿部 吉衛（山田町議会議員）

島山 拓雄（田野畑村議会議員）

菊地 大（田野畑村議会議員）

議 会 報 告

定例会を 1 回、臨時会を 2 回開催し、全案件の承認、議決をしました。

また、各会議録を宮古地区広域行政組合ホームページのおしらせ欄に掲載しています。

平成 27 年 5 月宮古地区広域行政組合議会臨時会

平成 27 年 5 月 26 日開会

議案第 1 号 宮古地区広域行政組合手数料条例の一部を改正する条例

議案第 2 号 ごみ焼却施設基幹的設備改良工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

議案第 3 号 和解に関し議決を求めることについて
平成 27 年 10 月宮古地区広域行政組合議会定例会
平成 27 年 10 月 20 日開会

認定第 1 号 平成 26 年度宮古地区広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

議案第 1 号 平成 27 年度宮古地区広域行政組合一般会計補正予算（第 1 号）

議案第 2 号 宮古地区広域行政組合個人情報保護条例の一部を改正する条例

議案第 3 号 宮古地区広域行政組合監査委員の選任に関し同意を求めることについて

平成 27 年 11 月宮古地区広域行政組合議会臨時会
平成 27 年 11 月 27 日開会

議案第 1 号 平成 27 年度宮古地区広域行政組合一般会計補正予算（第 2 号）

事務局ホームページ <http://www.miyako-kouiki.jp>